

1	審議会名	平成30年度第2回城南公民館運営審議会
2	日 時	平成31年3月18日(月)午後2時00分から午後4時10分まで
3	会 場	上田市城南公民館1階まちづくり活動拠点室
4	出 席 者	岩木 功会長、渡辺 里香副会長、宮崎 昭子委員、黒田 峰子委員
5	市側出席者	村山館長、春原次長、西澤主査、春原主事、矢澤社会教育導員、増田社会教育指導員、原社会教育指導員
6	公開・非公開等の別	公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成31年3月22日
協 議 事 項 等		
1	開 会	(春原次長)
2	岩木会長あいさつ	天候が変わりやすい時期、健康にも留意されたい。 小中学校の卒業シーズンで、先生方にも異動があった。 今年度のまとめと、次年度の計画を御審議いただきたい。
3	村山館長あいさつ	10月31日の委員改選後、初の審議会を開催した。 本年度事業も、春休み期間のものを除いてほぼ予定どおり終了した。 昨年度は天候の関係で中止した城南地区運動会も開催できた。 本日は平成30年度事業実績について、さまざまなご意見をいただき、平成31年度の公民館事業の企画に反映させていきたい。 (出席者自己紹介 公民館職員 → 委員)
4	審議及び報告書(進行:会長)	
	(1)平成30年度事業の統括について(別紙により担当者から説明)	
	ア 公民館主催講座事業	
	(ア)成人学級、健康・料理教室	
	(委 員)「平和学習」は、学校ごとに回数異なるが決まりはあるのか。	
	(事務局)決まりは無い。学校のカリキュラム以外の事業のため、特色があり、地域の方に協力をいただいている。	
	(委 員)「近代史講座」の参加者状況はどうだったか。	
	(事務局)60歳以上の方が多かった。	
	(委 員)良い企画だと思う。学校で近現代史を学ぶ機会は少なかった。 平和学習にもつながると思う。	
	(事務局)自然観察会などは、事前学習と現地研修を組み合わせ実施した。	
	(イ)青少年・子供対象事業	
	(事務局)新規事業も取り入れた。	
	(委 員)学校の休み期間中の公民館事業の開催はありがたい。	
	(委 員)昨年行ったコミュニティスクールに関する答申はどのように反映されているのか。	
	(事務局)いただいた答申内容を、公民館の活動に生かしていく。 公民館はコーディネーターとしての役割も担っている。	

学校からの要請により講師を紹介しており、来年度も同様としたい。

(ウ)人権・高齢者対象事業

(委 員) 自治懇談会について自治会によっては、人口が多いにもかかわらず参加者が少ない。他の事業と重なるのか。

(事務局) 参加者数にとらわれがちだが、事業を継続して関心をもってもらうことも大切だと考える。

(エ) ことぶき大学・解放子ども会

(事務局) 生徒の自主的な運営となるように進めてきた。

(委 員) ことぶき大学には、大学院もあるのか。

(事務局) 中央公民館で、指導員が担当している。学生は論文などでの発表がある。

イ 分館関係事業

(事務局) 文化祭は分館主事の協力をいただいて実施してきたが、来年度から参加者主体の運営を予定している。

(委 員) 文化祭への参加が少ないと感じた。各団体の意識はどんな様子か。

(事務局) 作品展と発表会の時期が分かれていることも理由と考えられる。今回、体験型の発表も取り入れたが、認知度は低かった。団体ごとに参加者の意識はさまざまであると思われる。

(委 員) 子どもの参加を呼び掛けてはどうか。発表の場は「はりあい」にもつながる。自主運営に慣れていないこともあると感じる。各利用団体の意識も違うと思う。

(事務局) 参加しない団体でも運営に関わってもらうことも考えたい。利用者間での呼びかけもお願いしたい。

(2) 平成30年度城南公民館利用状況について

(事務局) 昨年度比、微増の見込み。

(3) 平成31年度城南公民館登録団体について

(事務局) 平成31年度は、103団体の登録があった。

5 その他

(事務局) 来年度も、審議会への諮問を予定している。

6 今後の日程

(事務局) 4月10日(水) 人権同和教育基礎講座(城南公民館 午後7時～)

7 閉 会

- * 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。
- * 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。